

令和3年度第4回政策会議概要

- 1 開催日時：令和3年7月5日（月）9：00～9：15
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 三重県過疎地域持続的発展方針（案）の策定について

●生川次長【南部地域活性化局】（資料1に基づき説明）

今回の過疎方針（案）については、新過疎法施行により過疎地域となった10市町14地域と特定市町村1市1地域を対象としている。

過疎地域における現状と課題、新たな潮流をふまえ、DXを積極的に推進するとともに、SDGsの考え方を取り入れることで、過疎地域の持続可能な発展に向けた取組を進めていくことを基本的方針としている。また、新型コロナウイルスによるライフスタイルの変化をチャンスととらえ、過疎対策に取り組んでいくこととしている。

各施策別の取組方針では、デジタル社会の推進や脱炭素化、スポーツの推進等を三重県独自項目として記載している。

今後、方針に基づき、過疎地域持続的発展計画の策定を県と市町がそれぞれ進めていくので、引き続き、各部局の協力をお願いする。

☆鈴木知事

過疎地域のみならず、県全体の人口が減少している中で、いかに持続可能な地域社会を形成していくかは全県的な課題である。今回、その課題が先行する過疎地域において、SDGsの考え方を取り入れるとともに、脱炭素化、DXを推進することで、地域の持続的発展に向けた取組を進めることとしている。

これらの取組については、過疎地域の条件不利性の克服や活力の向上につながるだけでなく、今後、他の地域における持続的発展のモデルになり得ることから、各部局においては、部局横断的に、関係市町とも連携しながら、あらゆる方面からしっかり取り組んでもらいたい。

議題2 「県民の声を受けて」公表分の概要について

●安井戦略企画部長（資料2に基づき説明）

県民の声を受けて、6月1日及び6月16日に県Webで公表した県民の声の概要と県の対応については別添の表のとおり。4月中旬から5月下旬までの受付分で、対応件数は27件、このうちコロナ関連は12件となっている。「職員に関するもの」及び「県民の声を受けて実施した案件で、業務の改善等へ反映したもの」については該当なしである。

（その他質疑なし）